

## 2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330332073	幼児理解 Child Comprehension	藤田依久子		専門	2	選択	3後期
<b>科目の概要</b>							
幼児理解は保育園・幼稚園教育のあらゆる営みの基本となるものである。保育園・幼稚園における幼児の生活や遊びの実態に即して、幼児の発達や学び及びその過程で生じるつまづき、その要因を把握するための原理や対応の方法を考えることができる。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 0歳時から就学前までの発達の特徴を、運動、言語発達、関係性の発達などの側面から具体的に説明できること、発達検査の有用性を知る。 ② 幼児理解についての知識を身に付け、考え方や基礎的態度を理解する。 ③ 幼児理解の方法を具体的に理解する。				① 各年齢段階についての発達の特徴を、各領域から具体的に説明することができる。 ② こどもの発達を支える活動の有用性について、実践的な面からも理解し、説明することができる。 ③ こども理解に必要な保育者の姿勢や発達検査の特徴について理解でき、説明することができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	必要な知識について調べ学習等の自発的な学習を行うことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	事例検討等で、事例を読み取り登場人物のニーズを把握したり、解決の手だてを把握したりすることができる。					
	計画力						
	創造力	事例の解説通りではなく、それを土台とした自らの新しい発想を通して事例を解釈し支援計画を考えることができる。すなわち自分で問題を想定したうえで支援を考えられる。					
チームで働く力	発信力	グループ討議の結果をクラス全体に分かりやすく発表することができる。また、相互に教え合うアクティブラーニング形式の学習方法を実行することができる。					
	傾聴力	発表者の意見を自分の立場に置き換えて、発表者の意図を汲み取りながら聴くことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習意欲欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。</li> <li>欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。</li> </ul>					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：検討中 ※その他：プリントは適宜配布する。 参考文献：授業中、適宜紹介する。幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領（平成30年3月最新版）、ミネルヴァ書房							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
他科目との関連：発達心理学、教育心理学、相談援助、保育相談支援 資格との関連：保育士資格（免許）幼稚園免許							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
すでに履修した発達心理学関連の知識を使って実践的な内容を行うため、必ず知識は復習しておくこと。 理論と実践を結び付けられるような考え方をあらゆる方面から学習できるように、基本的な知識はすぐに説明できるよう、予習と復習を習慣とすることが求められる。				授業は集中して聞き、疑問がある場合は積極的に質問すること。 ・20分を超えた遅刻は欠席扱いとする。 ・授業態度が悪い場合（居眠り、私語、周囲に迷惑をかける行為等）はマイナス扱いとすることがある。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題「発表内容の振り返りと改善」</li> <li>・課題「幼児理解の必要性と方法」</li> </ul> グループ発表の内容を振り返り、まとめる。また、内容をさらに分かりやすくするための具体的な改善案について評価する。		
				②	✓			
				③	✓			
	学修成果	小テスト		0	①			
					②			
					③			
		平常評価	レポート		30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回の授業の終わりに、感想・疑問を記すミニレポートを課す。授業を受けて自分なりの感想や、授業内容に関する疑問点を記すことを評価の対象とする（2点×15回=30点）</li> </ul>
						②	✓	
③						✓		
平常評価		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでテーマに沿った内容を調べ、発表することを課題とする。</li> <li>・内容をグループなりに調べ、理解し、記述していること、および受講者に対する分かりやすいプレゼンテーションをしていることを評価対象とする。</li> </ul>	
					②	✓		
	③				✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら主体的に発表課題に取り組むことができる。</li> <li>・発表内容を的確に捉え、ポイントを整理して記述することができる。</li> <li>・幼児理解について自分なりに疑問を見つけることができる。</li> <li>・発問において自分なりの考えを持つことができる。</li> <li>・必要な時に、意見を述べたり、発表したりできる。</li> <li>・他者の意見への同調や疑義を表明し、グループ活動ができる。</li> <li>・遅刻、私語をせず、スムーズな授業進行に協力できる。</li> </ul>		
				②	✓			
				③	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
レポート・社会人基礎力（学修態度）・成果発表の3つの評価方法において満遍なく十分な力を発揮できればA。3つの評価方法においてほぼ、あるいは完璧に力を発揮できればS。	レポート・社会人基礎力（学修態度）・成果発表の3つの評価方法において十分ではないが力を発揮、もしくは2つの評価方法において十分な力を発揮できればB。2つの評価方法において十分ではないが力を発揮、もしくは1つの評価方法において十分な力を発揮できればC。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・幼児を理解することの意義 幼児のこころの働きを知ること、発達の後押しが可能となること、新しい力の誕生を知り、充実した育児や保育・教育が可能となる点について理解する。	授業	幼児理解の意義と、発達との関連が理解でき、説明できる。	復習：幼児理解の意義をまとめる。	180	実行力 課題発見力 創造力 規律性
2	・幼児理解から発達や学びを捉える原理 幼児理解を進めることで、子どもの発達や学びつながる原理を理解し、発達に効果的な保育者・教育者の働きかけについて理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 グループ討議	幼児理解と発達、発達促進的な関わりとの関連を理解し、説明できる。	予習：幼児理解と発達との関連について考える。 復習：幼児理解と発達との関連についてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
3	・幼児理解を深めるための保育者・教育者の基本的態度 幼児理解を進めるうえで重要となる保育者・教育者の基本的態度について理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 グループ討議	幼児理解を深めるための保育者、教育者の基本的態度を理解し、説明できる。	予習：保育者、教育者の基本的態度について調べる。 復習：保育者、教育者の基本的態度についてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
4	・0歳児のこころの働き 0歳児のこころの働き、発達について姿勢・運動・反射・運動・操作・言語理解・表出から理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	0歳児のこころの動きについて理解し、説明できる。	予習：0歳児のこころの動きを調べる。 復習：0歳児のこころのうごきについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
5	・1歳児のこころの働き 1歳児のこころの働き。発達について運動・操作・言語理解・表出・関わり・しつけ・食の領域から理解する。特にアタッチメント理論を主に理解を深める。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	1歳児のこころの動きについて理解し、説明できる。	予習：1歳児のこころの動きを調べる。 復習：1歳児のこころの動きについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
6	・2歳児のこころの働き 運動・操作・言語理解・表出・関わり・しつけについて理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	2歳児のこころの動きについて理解し、説明できる。	予習：2歳児のこころの動きを調べる。 復習：2歳児のこころの動きについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
7	・3歳児のこころの働き 運動・操作・言語理解・表出・関わり・しつけについて理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	3歳児のこころの動きについて理解し、説明できる。	予習：3歳児のこころの動きを調べる。 復習：3歳児のこころの動きについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
8	・4歳児のこころの働き 運動・操作・言語・かわり・しつけについて理解する。特に、社会性の発達について理解を深める。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	4歳児のこころの動きについて理解し、説明できる。	予習：4歳児のこころの動きを調べる。 復習：4歳児のこころの動きについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・5歳児のこころの働き 操作・言語・かかわり・しつけについて理解する。特に、集団生活への理解と適応について理解を深める。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	5歳児のこころの動きについて理解し、説明できる。	予習：5歳児のこころの動きを調べる。 復習：5歳児のこころの動きについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・幼児の観察と記録の意義と目的 幼児理解に必要な観察の方法、記録の意義や目的、目的に応じた観察法等の基本的な事項を理解できる。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 演習 グループ討議	幼児の観察と記録について、意義、目的を理解し、観察方法を習得できる。	予習：観察方法について、調べる。 復習：幼児の観察方法をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・個と集団を捉える意義や方法 幼児理解のアプローチとして、個を捉える視点と集団を捉える視点が併存してはじめて子どもの姿を捉えられることを理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 グループ討議	幼児の個の理解と、集団理解について、併存しながら理解することの意義を話し合い、まとめることができる。	予習：自分なりの意見をまとめてくる。 復習：個と集団の理解についての意義をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
12	・幼児のつまづきとその背景 幼児のつまづきが本人の能力だけでなく、周囲の子どもとの関係性やその他の要因から生じていることを理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 演習 グループ討議	幼児のつまづきについて、環境、資質を理解し、説明できる。	予習：幼児のつまづきとその背景について、調べる。 復習：幼児のつまづきとその背景についてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	・保護者の心情の理解と対応 幼児を育てる保護者の心情について思いをはせ、保育者・教育者としてどのように保護者のこころに寄り添い、対応していくかを理解する。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 グループ討議	保護者の支援について理解し、実践的な方法について想像しながら洞察できる。	予習：保護者の心情を考えてみる。 復習：保護者支援の意義をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・就学に向けて 幼児の発達の内容を踏まえ、就学に向けたこどもの発達の課題、および就学につなげる保育者の関わりについて理解できる。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	就学との関連について理解し、就学にむけた保育者の関わりについて説明できる。	予習：就学に向けた幼児の課題を考える。 復習：就学に向けた幼児の課題とその解決策をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・保育者の関わりのポイント 気になるこどもの行動について考え、どのように関わるのが重要であるか、これまでの講義を振り返り具体的に考えられる。	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスターセッション	事例検討をもとに、保育者の適切な関わりを理解し、獲得することができる。	予習：幼児の気になる行動を考える。 復習：保育者の適切な関わりについてまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力